

教 養 問 題

平成25年 9 月 施行 職員採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

1. 問題と解答用紙は別になっています。必ず解答用紙に解答してください。
2. 問題は全部で45題あり、ページ数は46ページです。
3. 解答時間は2時間です。
4. 解答方法は次のとおりです。

例 [No. 1] 日本の首都として、正しいのはどれか。

1. 京都
2. 福岡
3. 東京
4. 大阪
5. 広島

正答は「3. 東京」ですから解答用紙の問題番号の次に並んでいるマーク欄 ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を鉛筆又はシャープペンシルで ● のようにマークして ① ② ● ④ ⑤ とすれば正解になります。

5. 各問題とも正答は1つだけです。2つ以上マークした場合は誤りとなります。
6. 解答に当たっては、解答用紙に記載された注意をよく読んでください。
7. 計算を要する場合は、この冊子の余白を利用してください。解答用紙は絶対に使ってはいけません。
8. この冊子は持ち帰ることができますが、解答用紙は絶対に持ち帰らないでください。

[No. 1] 次の文章で述べられていることとして、最も妥当なのはどれか。

幼児の母語習得の過程は、知能発達の過程と分かちがたく結びついている。ことばが交されるのは、たがいに顔を合わせているひとりないし数人のおとなど、ひとりないし数人の幼児とのあいだにかぎられたことであるとしても、ことばの意味にかかわることは、たんに数人のあいだの共同観念にかかわることを超えて、無限にひろがる可能性をもつ一般性の世界に身を置くことを意味するので、母語習得の過程はそのまま知性を普遍的に磨きあげる過程である。

ところで、意味の一般性にかかわることによる知能の発達は、ことばをめぐる共同性の開発と並行してすすむ。あたらしいことばを習得することは、あたらしい観念に通ずることであると同時に、そのことばをめぐるあらたな共同性の水準に参加することでもある。二歳ぐらいの幼児からしてすでに、あたらしいことばの発見にころがうちふるえるといったそぶりを示すことがままあるが、その感動は、あたらしい観念を獲得したうれしさをあらわすとともに、そういう観念をめぐるおとなとのあいだに共同の場を設定しうるよるこびをもあらわしていると考えられる。俗なことばでいえば、母語を習得することは知能発達のあかしであるとともに、おとなの仲間入りをする資格を手にいれることでもある。もつと視野をひろげていえば、母語を習得しつつある子どもは、人類の歴史的な遺産をもつとも普遍的な次元で継承する作業にむかつて、すでにその第一歩を踏みだしたものであるといつてよい。

母語習得の過程のもつこういう人間的なひろがりには、しかし、知的向上が出世と強く結びついた明治以降の日本では、きわめて理解されにくい事柄であったし、いままもその傾向は強まりこそすれ、弱まっではない。他人に勝つために、他人のうえに立つために、知識の獲得に波々なみ々としてきた子どもたち、そして、そのために自分の子どもの尻をたたく親たちが、人間的な共同の場としての言語の習得、そして、そういう場をさらに押しひろげ、さらに高めるための知性の錬磨、といったおらかな展望に目を閉ざすのは、思えば当然のことだ。知能の発達は人間的な共同性にかかわりあうあかしとしてではなく、地位身分の上下関係を秩序立てるものとして尊ばれるというのが、残念ながら、日本の近代化が全社会的に育はぐんできたイデオロギーなのだ。

(長谷川宏「ことばへの道」による)

[No. 1] 次の文章で述べられていることとして、最も妥当なのはどれか。

幼児の母語習得の過程は、知能発達の過程と分かちがたく結びついている。ことばが交されるのは、たがいに顔を合わせているひとりないし数人のおとなど、ひとりないし数人の幼児とのあいだにかぎられたことであるとしても、ことばの意味にかかわることは、たんに数人のあいだの共同観念にかかわることを超えて、無限にひろがる可能性をもつ一般性の世界に身を置くことを意味するので、母語習得の過程はそのまま知性を普遍的に磨きあげる過程である。

ところで、意味の一般性にかかわることによる知能の発達は、ことばをめぐる共同性の開発と並行してすすむ。あたらしいことばを習得することは、あたらしい観念に通ずることであると同時に、そのことばをめぐるあらたな共同性の水準に参与することでもある。二歳ぐらいの幼児からしてすでに、あたらしいことばの発見にころころがうちふるえるといったそぶりを示すことがままあるが、その感動は、あたらしい観念を獲得したうれしさをあらわすとともに、そういう観念をめぐるおとなどのあいだに共同の場を設定しうるよこびをもあらわしていると考えられる。俗なことばでいえば、母語を習得することは知能発達のあかしであるとともに、おとなの仲間入りをする資格を手にいれることでもある。もつと視野をひろげていけば、母語を習得しつつある子どもは、人類の歴史的な遺産をもつとも普遍的な次元で継承する作業にむかつて、すでにその第一歩を踏みだしたものであるといつてよい。

母語習得の過程のもつこういう人間的なひろがりとは、しかし、知的向上が出世と強く結びついた明治以降の日本では、きわめて理解されにくい事柄であったし、いまでもその傾向は強まりこそすれ、弱まってははいない。他人に勝つために、他人のうえに立つために、知識の獲得に波々々々としてきた子どもたち、そして、そのために自分の子どもの尻をたたき親たちが、人間的な共同の場としての言語の習得、そして、そういう場をさらに押しひろげ、さらに高めるための知性の錬磨、といったおらかな展望に目を閉ざすのは、思えば当然のことだ。知能の発達は人間的な共同性にかかわりあうあかしとしてではなく、地位身分の上下関係を秩序立てるものとして導ばれるというのが、残念ながら、日本の近代化が全社会的に育んできたイデオロギーなのだ。

(長谷川宏「ことばへの道」による)

1. ことばをめぐる共同性の開発をすすめると、二歳ぐらいの幼児でも、まったくあたらしい意味をもつことばを創造することができる。
2. 他人に勝ち、他人のうえに立つためには、人間的な共同の場としての言語の習得、知性の錬磨が当然と思われてきたことは残念なことである。
3. 明治以降の日本では、知能の発達を、地位身分の上下関係を秩序立てるものとして尊ぶというイデオロギーが育まれてきた。
4. 母語を習得するだけなら、幼児とおとながたがいに顔を合わせる必要はなく、無限にひろがる可能性をもつ一般性の世界に身を置けばよい。
5. 幼児がおとなの仲間入りをするためには、新しい観念を獲得したうれしさを、こころがうちふるえるといったそぶりとして示す必要がある。

[No. 2] 次の文章で述べられていることとして、最も妥当なのはどれか。

「都市の時代」とは、都市化され、都市現象を呈している矛盾に満ちた環境や状況に、ほとんどすべての人々が住むことを余儀なくされることを意味する。

都市とは、多数の人間の開かれた住み方として、人間のつくったすばらしい発明である。しかし、その反面、都市は常に問題を発生させ、人間を生かすはずのものが、逆に人間を阻害する。この二面を認識しながらその調整を行ない、よりよい住み方を求めようとするのが、今日の「まちづくり」の発想である。

都市とは、多様で異質の人々が、互いに他の自由度を認めあいながら、交流しあい、できるだけ創造的で、多様な生活を可能にする場でありたい。それには、都市に住む人々が、互いに協働して当らなければならぬ。共同的な生活は、各個人の自由度を制約しないわけにはゆかない。しかし共同性を失って個々の人々の自由度だけに走れば、都市は成立せず、せつかくの開かれた自由な場もまた失われてしまう。

自由度と共同性、多様で異質な人々の共同生活、個人のプライバシーと共同生活の維持など、そう簡単に両立しない面もあり、都市は多くの矛盾を示すことになる。この矛盾を克服するには、二つの方向がある。ひとつは、かつてのムラ的な同質性によって共同生活を求める方向である。しかしムラ的同質性を求めれば、閉鎖的になり、自由度は制限され、創造性は失われるだろう。このようなムラに返すというのは、都市の時代、国際化時代に背を向けることになり、流れに反する方向である。都市の中にも、「ふるさと意識」や一種のムラ意識の再建を求めるものもあるが、これもあくまで現在の都市化の流れの中での部分的補正を求めるもので、現代の都市を、かつてのムラに戻すことではない。

そこで第二の方向は、なんとか新しい、まちの共同体をつくってゆくことである。都市の時代の人々は、必然的に、都市に住み、都市的生活を強いられる。古いムラに戻すのではなく、都市に応じた新しい共同体をつくること、それが「まちづくり」である。

まちに住むとは、共同的な施設やサービスに依存して初めて生活できる。一人で自立しているようでも、互いにさまざまに関係をもち、他に依存して生活している。都市の人間は孤立して生きてゆくことはできない。共同体としてのトータルなまちが、うまくつくられ、良好に運営されるとき、初めて、まちの人々は自由に自

立的に生きてゆくことができる。

そのためには、この共同体を維持し、スムーズに働くようなシステムをつくらなければならない。市民社会は「お上」の恩恵の下に暮らすのではなく、市民の努力と協力と責任によって自らつくりあげるものである。また、都市に住む人間も、さまざまな思いをもつ生身の人々である。多様の人々が自由に人間的に交流できる場を望む人は多い。そうした場も多数必要になる。

(田村明 「まちづくりの発想」による)

1. 都市とは、すばらしい発明であるので、都市が問題を発生させても人々は我慢して住まざるを得ないというのが、今日の「まちづくり」の発想である。
2. 都市に住む人々は、互いに他の自由度を認めあいながら交流しあう必要があるが、共同的な生活により個人の自由度が制約されることはないと言われている。
3. 都市の矛盾を克服する一つの方向は、都市の時代の流れに即し、都市を創造的な場に行き、かつてのムラ的な同質性によって共同生活を求める方向である。
4. 都市の間は、孤立して生きてゆくことはできず、うまくつくりられ、運営されている共同的な施設やサービスに依存して初めて自由に生きることが出来る。
5. 都市に住む人々が自由に自立的に生きてゆくには、都市のシステムを、自分たちの努力や協力によらず、行政に作り上げってもらう方が効率的である。

[No. 3] 次のA～Fを並べかえて一つのまとまった文章にする場合、最も妥当なのはどれか。

- A しかし現代人が宇宙に抱くイメージは、それとは比較にならないほど具体的なものになりました。高度に発達した望遠鏡のおかげで、宇宙の風景をきわめてリアルに見ることができるからです。
- B そういう写真を、新聞やテレビなどを通じてご覧になったことのある人も多いでしょう。月のクレーターや木星の縞模様はもちろん、もっと遠くにある星や銀河の様子も、いまでは手に取るようにわかるようになりました。
- C その光景は、日常の風景とは違う幻想的なものです。その意味では、古代人が抱いたイメージと似た部分はあるでしょう。でも幻想的に見えるのは、私たちの住む地球を外から写した映像も同じこと。どちらも想像上の風景ではなく、たしかな現実です。古代人のイメージとは違い、宇宙は私たちにとって決して「別の世界」ではありません。この地球も何万年離れた星も、同じ宇宙という世界の中にあると、多くの現代人はイメージできるようになりました。
- D たとえばアメリカのハッブル宇宙望遠鏡は、地球を周回する人工衛星から撮影した宇宙を私たちに見せてくれます。地上から見た星がキラキラとまたたくのは空気の動きによるものですが、ハッブル宇宙望遠鏡はそれに邪魔されることがありません。そのため、とても鮮明な写真を撮影できるのです。
- E 21世紀の現代に生きるみなさんは、「宇宙」という言葉を聞いて、どんなイメージを抱くでしょうか。ガリレオが望遠鏡を空に向けたのは400年前ですが、その前と後とで、私たち人類の思い描く宇宙の姿は大きく様変わりしています。
- F 望遠鏡のなかった大昔の人々は、おびただしい数の星がまたたく夜空を、肉眼で見上げるしかありませんでした。そして、漆黒のキャンパスの上に神様や動物の形をした星座を描き、天上には地上とは別の世界が広がっているように考えたのです。それは、ほとんど「想像上の世界」だったと言えるでしょう。

(村山齊「宇宙は何でできているのか」による)

1. E-C-F-A-D-B
2. E-D-B-F-A-C
3. E-F-A-D-B-C
4. F-A-C-E-D-B
5. F-A-D-B-E-C

[No. 4] 次の文章の空欄A～Dに当てはまる語句の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

「ノブレス・オブリージュ」という言葉があります。一般的には、貴族（ノブレス）は、普通の人よりも重い負荷を引き受けなければならぬという意味で使われます。でも、僕の解釈はすこし違います。万人はそれぞれ [A] の仕方で「ノブレス」であるというのが僕の解釈です。すべての人間の中にはさまざまな種類の「他人にはできないことが自分にはできる、他人にはわからないことが自分にはわかる」という [A] の能力があります。僕は「ノブレス」という言葉を階層社会における貴族という意味ではなく、そのような特殊性、多様性、個別性を指す言葉だと解したいと思います。

もし自分以外、誰も気がついていないことに気がついたり、自分だけにしか見えないものがあれば、皆に知らせる [B] が僕たちにはあります。力のある人は腕力を、知力のある人は知識を、目がいい人は視力を、鼻がいい人は嗅覚を、隣人たちのために捧げる。これが僕の考える「ノブレス・オブリージュ」です。

だからもちろん、僕にも僕独自の「ノブレス」があります。この能力はまず天賦のものと言って大過あるまいという特殊な [C] を僕は備えています。それは、「厭いやなこと

に絶対に我慢できない」能力です。僕がこれまで一武道家として何とかがやってこられたのは、この能力に拠よるものと言ってよいと思います。

自分にとって厭いやなことが起こりそうな気配を僕はずいぶん手前で [D] することができます。人間の場合でも、集団の場合でも、あるいはある種の制度やルールの場合でも、言葉一つの場合でも、わずかな身体的接触である場合でも、「厭いやだ。これには絶対に我慢できない」というアラームがけたたたく鳴り響く。もう、頭蓋が割れるほどに耐えがたい音量で。そうになると、もうとにかくアラームが鳴りやむところまで、その「厭いやなもの」から遠ざかるしかない。こっちだって必死です。

(内田樹「呪いの時代」による)

| | A | B | C | D |
|----|----|----|----|----|
| 1. | 固有 | 義務 | 才能 | 感知 |
| 2. | 固有 | 義務 | 性質 | 認識 |
| 3. | 固有 | 役割 | 才能 | 認識 |
| 4. | 本来 | 義務 | 才能 | 感知 |
| 5. | 本来 | 役割 | 性質 | 認識 |

[No. 5] 次の英文の中で述べられていることと一致するものとして、最も妥当なのはどれか。

Mario's friend Paul, a conductor* on the shuttle*, came over to the stand.

"Any luck?" he asked.

"No," said Mario. "Maybe on the next train."

"There's going to be less and less until morning," said Paul.

Mario rested his chin on the palm of his hand. "I can't understand it," he said.

"It's Saturday night too. Even the Sunday papers aren't going."

Paul leaned up against the newsstand*. "You're up awfully* late tonight," he said.

"Well, I can sleep on Sundays," said Mario. "Besides, school's out now. Mama

and Papa are picking me up on the way home. They went to visit some friends.

Saturday's the only chance they have."

Over a loudspeaker* came a voice saying, "Next train for Grand Central*, track 2."

"Night, Mario," Paul said. He started off toward the shuttle. Then he stopped, reached in his pocket, and flipped* a half dollar over the counter. Mario caught the big coin. "I'll take a Sunday *Times*," Paul said, and picked up the newspaper.

(George Selden 「The Cricket in Times Square」による)

* conductor…車掌 * shuttle…定期往復便

* newsstand…新聞雑誌売り場 * awfully…非常に

* loudspeaker…拡声器 * Grand Central…グランドセントラル駅

* flip…ひょいと投げる

1. ワリオは、新聞雑誌売り場に戻ると、定期往復便の車掌さんで、ワリオの友だちのポールに「何かいいことあったかい。」ときいた。
2. ワリオは、ポールに「日曜日も新聞はあるのに、どうして土曜日の夜だけ新聞がこんなに売れるのかわからないよ。」と言った。
3. ポールが新聞雑誌売り場によりかかったので、ワリオは、ポールに「今夜は、ずいぶん遅くまで仕事をしてきてお疲れのようだから、そろそろ休んだほうがいいんじゃない。」と話した。
4. ワリオは、ポールに「ママとパパが、帰りに迎えに来てくれることになった。ママたちは、友だちのところに行ったんだ。土曜日の夜しか、行ける時間がないもの。」と言った。
5. ポールは、「じゃ、おやすみ、ワリオ」と言って、定期往復便のところへ行った後、走って戻り、ポケットに手をつっこみ、突然、カウンターに50セント硬貨をひょいと投げたので、ワリオは、その大きな硬貨をつかみ損ねた。

[No. 6] 次の英文の中で述べられていることと一致するものとして、最も妥当なのはどれか。

As soon as Rue and his friends had gone, Captain Otter* began work. It was no easy matter. Several times he had to tear up the plans and start again, but by midnight the drawings were finished, and by dawn he had built a model. After an hour or two's sleep he set out for Foxwood.

Harvey, Rue and Willy couldn't wait to get started when they saw the model.

'If our boat is half as beautiful we'll be the pride of the Regatta*', said Willy.

Captain Otter beamed*. 'We'll make the hull* first', he said, 'then fit the stove, the boiler and the paddles*.'

The three friends set to work. First they chose and shaped the planks* for the hull, then Willy began nailing them together. Too eager, he hammered a nail so hard it went right through the wood, making a huge hole.

'Clumsy* idiot*', yelled Harvey. 'If you keep bashing* like that we'll end up with a sieve*, not a boat.'

(Cynthia & Brian Paterson 「The Foxwood Regatta」による)

* otter…カワウソ * regatta…ボートレース * beam…ほほえむ

* hull…船体 * paddle… (カヌー用の短い幅広い) かい

* plank…厚板 * clumsy…不器用な * idiot…まぬけ

* bash…乱暴に扱う * sieve… (目の粗い)ふるい

1. カウウソ船長の仕事は楽ではなかったが、設計図は、最初のをそのまま使って仕上げる事ができた。
2. カウウソ船長は、真夜中までには設計図と模型が出来上がったので、一睡もしないでフォックスウツドへ出かけた。
3. ウイリーは、自分たちの船が、この模型の半分ぐらい綺麗に仕上がれば、レースで自慢できるのになあ、と言った。
4. ハーベイ、ルー、ウイリーの3人は、船の胴体に張る厚板に夢中で釘打ちをするうちに、その板には元々大きな穴があいていたことによりやく気づいた。
5. ハーベイがウイリーに大声を出したのは、ウイリーが船ではなく、ふるいを作るうとしていたからだだった。

[No. 7] 次の英文の中で述べられていることと一致するものとして、最も妥当なのはどれか。

School was where it would all begin. Manjiro had never been to school. He didn't know how to read and write even his own language. Now he was going to learn to read and write in English, and to do that, he would have to attend class with the little children. Sixteen-year-old boys like him went to different schools. If they were smart enough, they could go to the Bartlett School of Navigation. That place was for students who excelled* in school, who were likely to go on to be whaling captains, ship owners, important people. At Bartlett they could learn mathematics, surveying*, and, most important, all the secrets of navigation. That was the school Manjiro longed* to attend.

But he began his education at the Stone House School, where he studied arithmetic*, learned the alphabet, worked at reading and writing English, and practiced a thing called penmanship*.

(Margi Preus 「Heart of a Samurai」による)

* excel…ひいんでいる * surveying…測量

* long……することを熱望する * arithmetic…算数

* penmanship…ペン習字

1. 学校の授業は始まっていたが、万次郎は、日本語の読み書きができたので、それまで学校にいかなくても何とかやってこれた。
2. 万次郎は、自分の小さな体格も考慮し、学校での授業は、最初は自分の年齢よりも小さい子どもたちのクラスを希望した。
3. 万次郎と同じ16歳の少年は、体格が優れていれば、成績は良くなくても、希望により、バートレット航海学校に行くことができた。
4. バートレット航海学校で教えたのは初歩的な航海術だけなので、捕鯨船の船長などになれる者は少なかったが、万次郎は、その学校に行くことを熱望した。
5. 万次郎は、はじめはストーン・ハウス・スクールで、算数を学び、アルファベットを覚え、英語の読み書きにはげみ、ペン習字を練習した。

[No. 8] 次の英文の中で述べられていることと一致するものとして、最も妥当なのはどれか。

I was alone in the world, yet not afraid. I was totally ignorant of the mechanics* of earning a living and did not worry about what would happen when the three hundred dollars were gone. I rented a cheap room near the Los Angeles Public Library and spent every minute reading. It did not occur to me to explore the city. I lived frugally*. When the money was spent I sold my clothes, including a leather jacket, for a pittance* and finally faced the mysterious thing called hunger. What happens when one does not eat? I knew that people die of hunger. How long can they go without food? Is death waiting? On the third day of hunger it was as if a hand squeezed and wrung* my stomach and pushed it upward against my chest.

(Eric Hoffer 「Truth Imagined」による)

* mechanics…仕組み * frugally…質素に
* pittance…スズメの涙ほどの収入 * wring…絞る

1. 私は、天涯孤独になったが、金を稼ぐにはどうしたらよいかわかっていたので、将来に対して全く不安を感じなかった。
2. 私は、300ドルを紛失してしまったので、これからどうしたらよいかわからず、途方に暮れた。
3. 私は、ロサンゼルス市立図書館の近くに安アパートを借りて、一日中読書にふけったり、市内を歩き回ったりして過ごした。
4. 私は、質素に暮らしていたが、持ち金がつきからは、皮のジャケットや洋服を売って、わずかな収入を得た。
5. 私は、人が何も食べなければ、飢え死にすることは知っていたし、何も口にせずどれくらい生きられるのかもはつきりわかっていた。

[No. 9] ある学校の生徒150人について、A～Cの3つのSNSサービスの利用状況を調べたところ、次のア～エのことが分かった。

ア Aを利用している生徒は83人、Bを利用している生徒は74人、Cを利用している生徒は41人である。

イ Aだけを利用している生徒は43人、Bだけを利用している生徒は26人である。

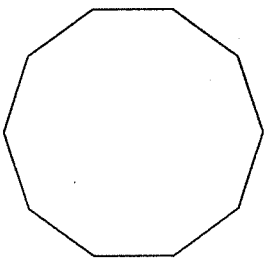
ウ A及びBの2つを共に利用している生徒は、A及びCの2つだけを利用している生徒の4倍の人数である。

エ A～Cの3つのいずれも利用していない生徒は、A及びBの2つを共に利用している生徒の $\frac{1}{2}$ の人数である。

以上から判断して、A～Cの3つをすべて利用している生徒の人数として、正しいのはどれか。

1. 7人
2. 8人
3. 9人
4. 10人
5. 11人

[No. 10] 下図のような正十角形の頂点のうち、3つの頂点を直線で結んで三角形をつくるとき、正十角形と辺を共有しない三角形の数として、正しいのはどれか。



1. 30
2. 50
3. 60
4. 110
5. 120

[No. 11] ある会議に出席したA～Gの7人が、会議室に入室した順番について、次のア～カのことが分かった。

- ア BはDの次に入室した。
- イ EはCの次に入室した。
- ウ BとEの入室の間に3人が入室した。
- エ GはAより後に入室したが、Fより先に入室した。
- オ Aの入室は1番目ではない。
- カ Eの入室は6番目ではない。

以上から判断して、正しいのはどれか。

1. DはGの次に入室した。
2. CはAの次に入室した。
3. AとDの入室の間に3人が入室した。
4. AはBより後に入室したが、Gより先に入室した。
5. Cの入室は1番目ではなく、Fの入室は6番目ではない。

[No. 12] 1～9の数字を書いたカードが1枚ずつある。これらの9枚のカードから同時に2枚を取り出し、数字の大きい順に左から右に並べて2桁の整数をつくるとき、その整数が奇数となる確率として、正しいのはどれか。

1. $\frac{4}{9}$

2. $\frac{1}{2}$

3. $\frac{5}{9}$

4. $\frac{11}{18}$

5. $\frac{2}{3}$

[No. 13] あるコンビニエンスストアは年中無休であり、店員A～Eの5人が、次のア～ケの条件で勤務している。

ア 店員Aは、週3日勤務する。

イ 店員Bは、週4日勤務する。

ウ 店員Cは、週4日勤務し、月曜日、金曜日及び土曜日に休む。

エ 店員Dは、週5日勤務し、火曜日と他の決まった曜日に休む。

オ 店員Eは、店員Dが休む曜日と、土曜日、日曜日及び他の決まった曜日の週5日勤務し、2日続けて休む。

カ 各曜日とも、勤務する店員は3人である。

キ 各曜日とも、店員C、店員D及び店員Eのうち、勤務するのは2人だけである。

ク 各曜日とも、店員A及び店員Cのうち、勤務するのは1人だけである。

以上から判断して、店員Bが勤務する曜日の組合せとして、正しいのはどれか。

1. 月曜日、火曜日、木曜日、土曜日
2. 月曜日、水曜日、金曜日、日曜日
3. 月曜日、木曜日、土曜日、日曜日
4. 火曜日、水曜日、木曜日、日曜日
5. 火曜日、木曜日、金曜日、土曜日

[No. 14] 梨100個を仕入価格の3割増しの販売価格をつけて売ったが、一部が閉店間際まで売れ残っていたため、販売価格の3割引にして残りを売り切った。最終的な利益が仕入価格の22.2%であったとき、販売価格の3割引で売った個数として、正しいのはどれか。ただし、消費税及び経費は考慮しない。

1. 14個
2. 17個
3. 20個
4. 23個
5. 26個

[No. 15] ある高校の吹奏楽部と合唱部に、それぞれ200枚の五線紙があり、両部がそれぞれの部員に配る枚数を検討したところ、次のア～ウのことが分かった。

ア 吹奏楽部の部員に、五線紙を1人当たり5枚ずつ配ると18枚以上余り、1人当たり6枚ずつ配ると5枚以上不足する。

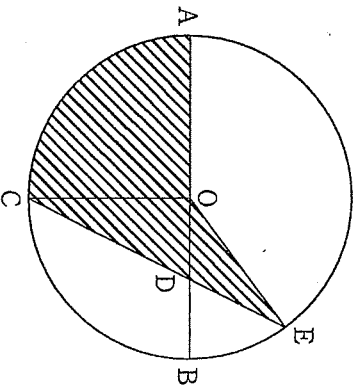
イ 合唱部の部員に、五線紙を1人当たり7枚ずつ配ると10枚以上余り、1人当たり8枚ずつ配ると5枚以上不足する。

ウ 吹奏楽部の部員の人数と合唱部の部員の人数の差は8人である。

以上から判断して、吹奏楽部の部員の人数と合唱部の部員の人数の合計として、正しいのはどれか。

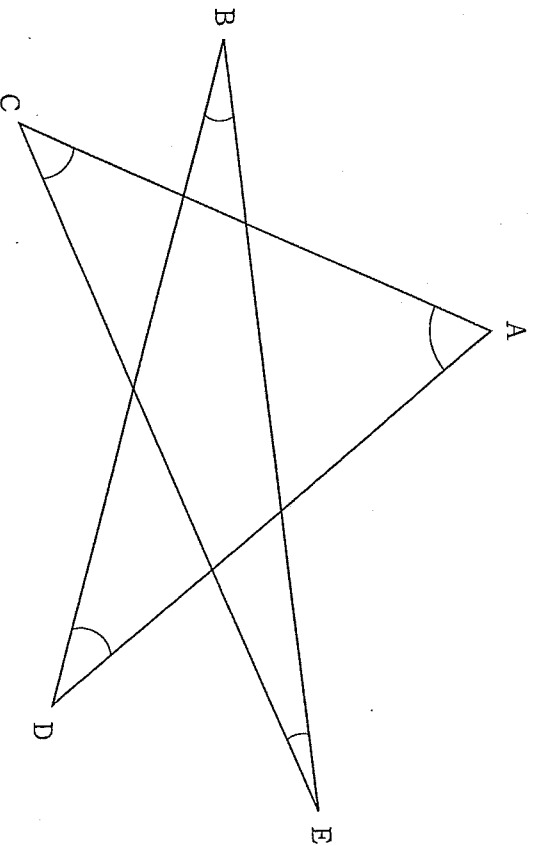
1. 61人
2. 62人
3. 63人
4. 64人
5. 65人

[No. 16] 下図のように、点Oを中心とする半径10cmの円に、直径ABと垂直な半径OCを描き、点Cから半径OBを二等分する点Dを通る直線が円と交わる点をEとしたとき、斜線部分の面積として、正しいのはどれか。ただし、円周率は π とする。



1. $25\pi + 40 \text{ cm}^2$
2. $25\pi + 60 \text{ cm}^2$
3. $25\pi + 80 \text{ cm}^2$
4. $30\pi + 40 \text{ cm}^2$
5. $30\pi + 60 \text{ cm}^2$

[No. 17] 下図のような図形において、 $\angle A$ 、 $\angle B$ 、 $\angle C$ 、 $\angle D$ 、 $\angle E$ の角度の和として、正しいのはどれか。



1. 150°
2. 180°
3. 210°
4. 240°
5. 270°

[No. 18] ある水槽が満水になるまで、ポンプAで水を入れると20分かかり、ポンプBで入れると30分かかり、ポンプCで入れると15分かかる。ポンプA、ポンプB及びポンプCの3台のポンプで、同時に水槽に水を入れた場合に、満水になるまでにかかる時間として、正しいのはどれか。ただし、ポンプA、ポンプB及びポンプCの毎分の流量はそれぞれ一定である。

1. 6分20秒
2. 6分40秒
3. 7分
4. 7分20秒
5. 7分40秒

[No. 19] 次の表から正しくいえるのはどれか。

真珠生産額の都道府県別構成比の推移

(単位：%)

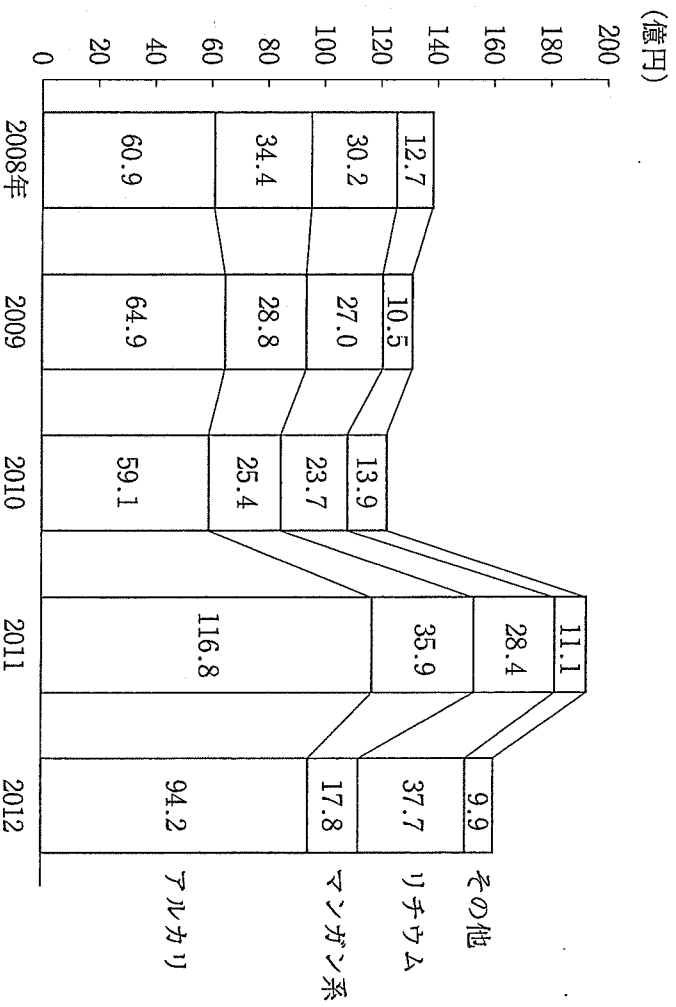
| | 平成20年 | 21年 | 22年 | 23年 |
|-----|-------------------|------------------|------------------|------------------|
| 三重 | 24.9 | 22.9 | 21.7 | 23.0 |
| 愛媛 | 43.0 | 38.1 | 43.9 | 39.9 |
| 長崎 | 23.9 | 29.7 | 27.8 | 29.9 |
| その他 | 8.2 | 9.3 | 6.6 | 7.2 |
| 合計 | 100.0 (13,280) | 100.0 (8,449) | 100.0 (9,700) | 100.0 (9,428) |

(注) () 内の数値は、真珠生産額の合計 (単位：百万円) を示す。

1. 三重の真珠生産額についてみると、平成20年に対する22年の比率は0.6を下回っている。
2. 愛媛の真珠生産額についてみると、平成20年から22年までの3か年の累計は、13,500百万円を上回っている。
3. 平成21年における長崎の真珠生産額を100としたとき、23年における長崎の真珠生産額の指数は110を上回っている。
4. 平成21年から23年までのうち、その他の真珠生産額が最も多いのは23年であり、最も少ないのは22年である。
5. 平成23年についてみると、三重の真珠生産額の前年増加額は、長崎の真珠生産額の前年増加額の0.4倍を下回っている。

[No. 20] 次の図から正しくいえるのはどれか。

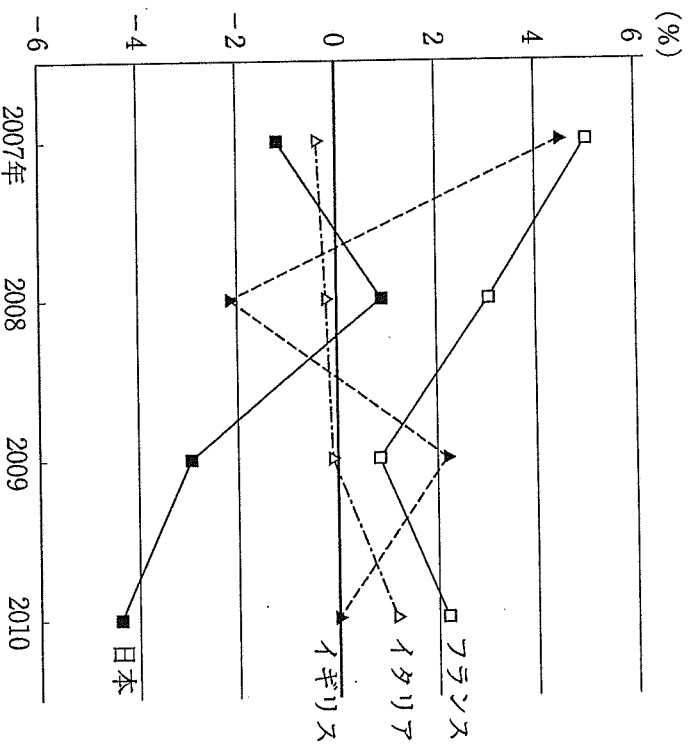
わが国における一次電池の輸入金額の推移



- 2008年から2011年までの各年についてみると、リチウムの輸入金額に対するアルカリの輸入金額の比率は、いずれの年も2.4を上回っている。
- 2008年から2011年までの4か年のアルカリの輸入金額の平均は、74億円を下回っている。
- 2009年におけるマンガン系の輸入金額を100としたとき、2011年におけるマンガン系の輸入金額の指数は130を上回っている。
- 2009年から2012年までの各年についてみると、一次電池の総輸入金額に占めるその他の輸入金額の割合が最も小さいのは2011年である。
- 2010年から2012年までの各年についてみると、リチウムの輸入金額の対前年増加率が15%を上回っているのは2012年だけである。

[No. 21] 次の図から正しくいえるのはどれか。

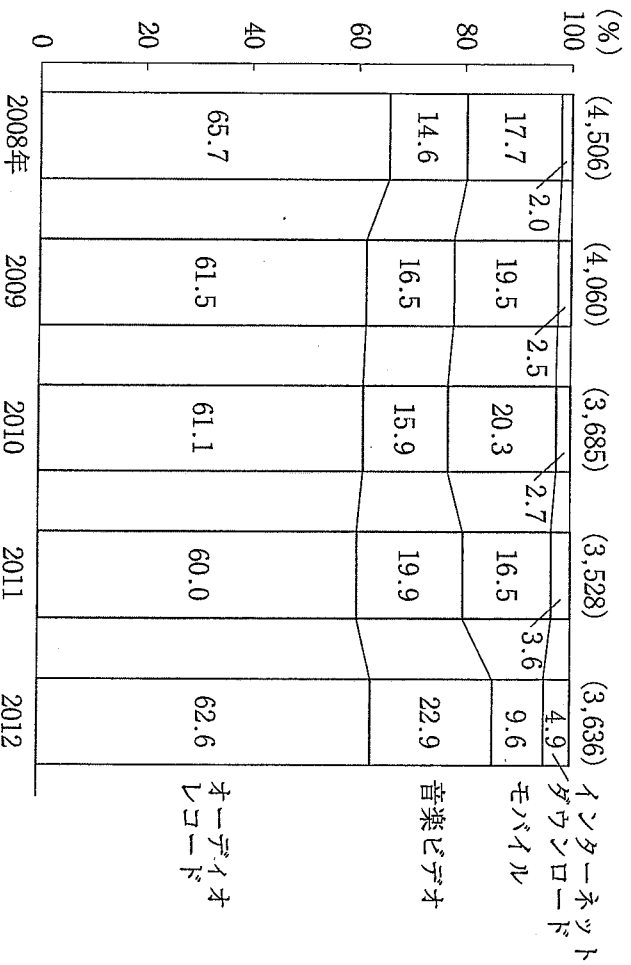
4か国における営業用の自動車旅客輸送量の対前年増加率の推移



1. 2008年から2010年までのうち、イタリアの自動車旅客輸送量が最も多いのは2010年であり、最も少ないのは2008年である。
2. 2009年についてみると、4か国のうち自動車旅客輸送量が前年に比べて増加した国は、イギリスだけである。
3. 日本の自動車旅客輸送量についてみると、2007年から2009年までの3か年の1年当たりの平均自動車旅客輸送量は、2010年の自動車旅客輸送量を下回っている。
4. イギリスの自動車旅客輸送量についてみると、2008年を100としたとき、2010年の指数は103を上回っている。
5. フランスの自動車旅客輸送量の対前年増加量についてみると、2009年は2007年を下回っている。

[No. 22] 次の図から正しくいえるのはどれか。

音楽ソフト・有料音楽配信4種類の売上金額の構成比の推移

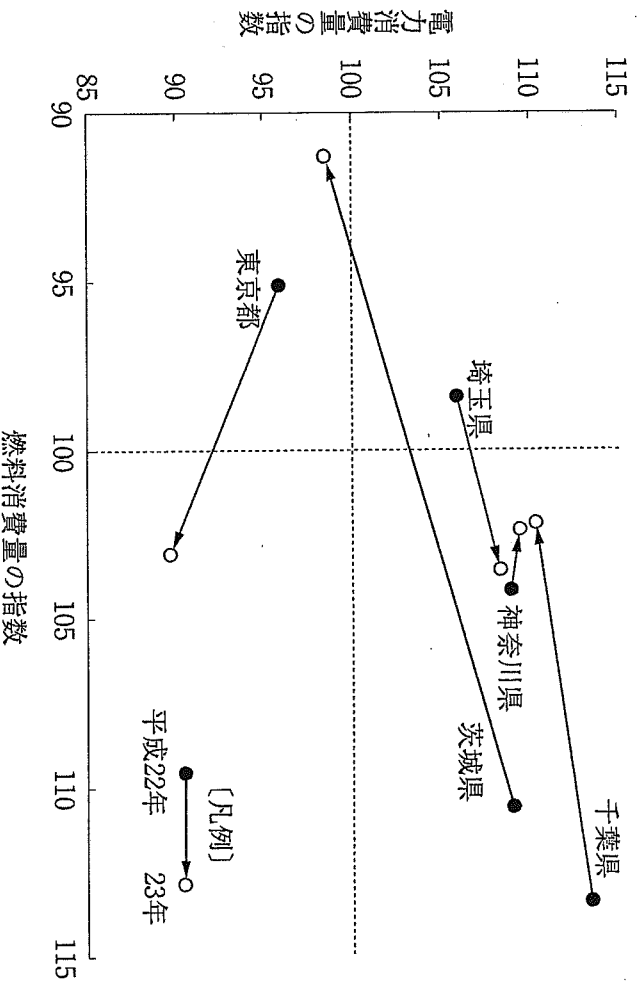


(注) () 内の数値は、売上金額の合計 (単位：億円) を示す。

- 2008年から2010年までの3か年におけるオーディオレコードの売上金額の1年当たりの平均売上金額は、2,500億円を下回っている。
- 2008年から2011年までのうち、音楽ビデオの売上金額が最も多いのは2009年であり、最も少ないのは2010年である。
- 2009年におけるモバイルの売上金額を100としたとき、2011年におけるモバイルの売上金額の指数は75を下回っている。
- 2009年から2012年までの各年についてみると、音楽ビデオの売上金額に対するオーディオレコードの売上金額の比率は、いずれの年も3.0を上回っている。
- 2012年についてみると、モバイルの売上金額は、インターネットダウンロードの売上金額を200億円以上、上回っている。

[No. 23] 次の図から正しくいえるのはどれか。

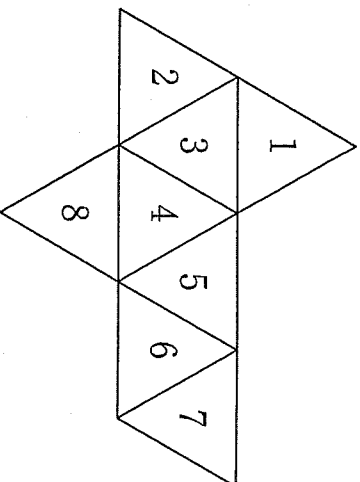
産業分野における都県別の燃料消費量の指数及び電力消費量の指数の推移



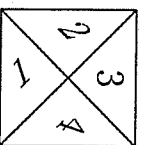
(注) 燃料消費量の指数及び電力消費量の指数は、それぞれ平成21年の燃料消費量及び電力消費量を100とした数字である。

1. 東京都の燃料消費量についてみると、平成22年及び23年はいずれも前年に比べて減少している。
2. 埼玉県の電力消費量の対前年増加率についてみると、平成22年及び23年はいずれも5%を上回っている。
3. 平成21年から23年までのうち、神奈川県の燃料消費量が最も多いのは23年であり、最も少ないのは22年である。
4. 平成21年に対する23年の電力消費量の増加率について都県別にみると、最も少ないのは東京都であり、次に少ないのは茨城県である。
5. 平成23年についてみると、22年に比べて燃料消費量と電力消費量が共に減少している都県は、千葉県だけである。

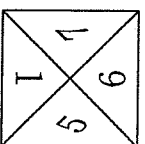
[No. 24] 下図のような展開図を組み立ててできた正八面体を見た図として、正しいのはどれか。



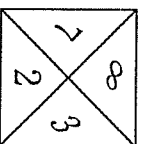
1.



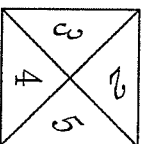
2.



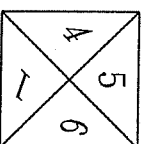
3.



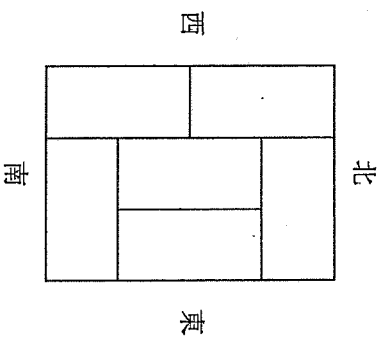
4.



5.

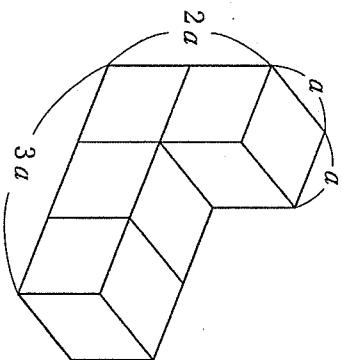


[No. 25] 下図は、ある6畳の部屋における畳の敷き方の例を示したものである。
 この部屋における畳の敷き方は、下図の例を除いて何通りあるか。ただし、畳は6枚
 とも同じ形状で、縦横比は2：1であり、すべての畳をすき間なく、かつ裏返すこと
 なく敷く。



1. 7通り
2. 8通り
3. 9通り
4. 10通り
5. 11通り

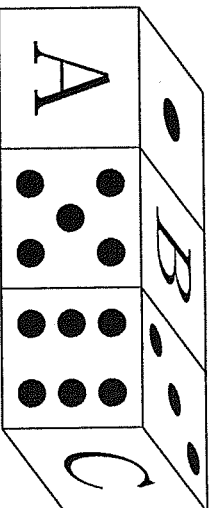
[No. 26] 下図のように、一辺の長さ a の立方体を 4 個重ね合わせて作った立体 A を、すき間なく組み合わせて立方体を作るとき、立体 A の数が最少となる個数として、正しいのはどれか。



立体 A

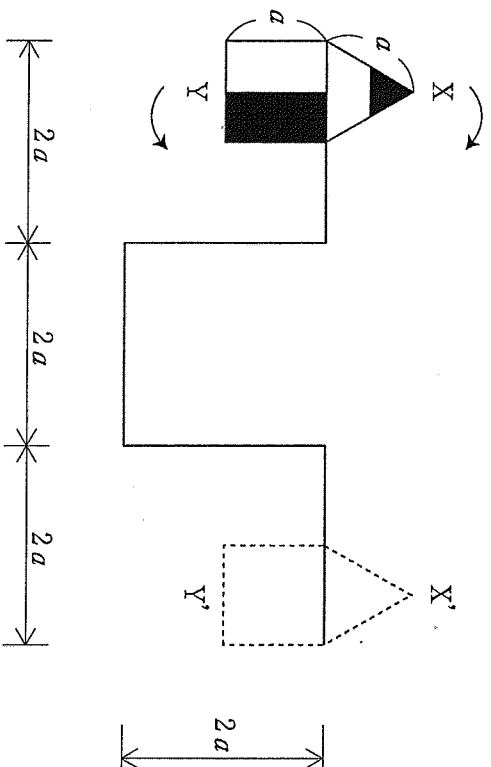
1. 8 個
2. 16 個
3. 27 個
4. 48 個
5. 64 個

[No. 27] 下図のように、3つの同じサイコロを互いに接する面の数の和がそれぞれ6になるように並べたとき、A面、B面及びC面の目の数の合計値として正しいのはどれか。ただし、それぞれのサイコロの相対する面の数の和は7である。








1. 8
2. 10
3. 11
4. 13
5. 16

[No. 28] 下図のように、一部が着色された一辺 a の正三角形と一部が着色された一辺 a の正方形が、それぞれ X 、 Y の位置から、同じ線に接しながら滑ることなく矢印の方向に回転して X' 、 Y' の位置にきたとき、正三角形及び正方形のそれぞれの状態を描いた図の組合せとして、正しいのはどれか。



正三角形

正方形

1. 
2. 
3. 
4. 
5. 

[No. 29] 次のA～Eのうち、ことわざ又は慣用句の意味を説明した記述として、妥当なもの組合せはどれか。

- A 「枯れ木も山のにぎわい」とは、つまらないものでもないよりはましであることをいう。
- B 「琴線に触れる」とは、他人の怒りを買ってしまうことをいう。
- C 「檄を飛ばす」とは、自分の主張や考えを、広く人々に知らせて同意を求めることをいう。
- D 「流れに楫さす」とは、流れに逆らって、勢いを失わせることをいう。
- E 「情けは人のためならず」とは、人に情けを掛けて助けてあげるとは、結局その人のためにならないことをいう。

- 1. A、B
- 2. A、C
- 3. B、D
- 4. C、E
- 5. D、E

[No. 30] 我が国の選挙制度に関する記述として、妥当なのはどれか。

- 1. 我が国の選挙制度においては、普通選挙・平等選挙・間接選挙・公開投票が選挙の原則となっている。
- 2. 国会議員の選挙においては、選挙権及び被選挙権を有するのは、いずれも20歳以上の者とされている。
- 3. 衆議院議員の選挙には、比例代表制は導入されておらず、衆議院議員はすべて小選挙区から選出されている。
- 4. 参議院議員の選挙は、全国を単位とする非拘束名簿式比例代表制と、都道府県を単位とする選挙区制で行われている。
- 5. 選挙運動については、戸別訪問に関する制限はないが、文書図画の配布に関する厳しい制限がある。

[No. 31] 環境に配慮した生活に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. グリーンコンシューマーとは、環境のことを考えて主体的に行動する消費者のことであり、グリーンコンシューマー10原則には、必要などきではなく週末などにまとめて多めに買う、使い捨て商品は包装を断って買うなどがある。
2. 環境共生住宅とは、地球温暖化防止の観点から、居住環境は重視しないが、エネルギー、資源などの面で十分な配慮がなされている住宅のことである。
3. エコマークとは、省エネ法により定められた省エネ基準をどの程度達成しているかを表示するものであり、基準を達成している製品には緑色のマークを、達成していない製品にはオレンジ色のマークを表示する。
4. 循環型社会の実現のために必要な3つのRとは、廃棄物の発生抑制(Riデュース)、再使用(Riユース)及び再生利用(Riサイクル)をいう。
5. 環境家計簿とは、日常生活の環境への負荷の程度を光熱水費の金額から計算することにより、コスト意識を高め、家計全体の見直しを図るものである。

[No. 32] 平安時代に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 聖武天皇は、律令体制を再建するため都を平安京に移したほか、坂上田村麻呂に現在の北海道を制圧させた。
2. 嵯峨天皇は、蔵人所を設置し、蔵人頭に藤原冬嗣を任じたほか、平安京の治安を守るため、檢非違使を設置した。
3. 菅原道真は、先進文化の導入のため遣唐使を送るよう進言するなど、大きな政治力を発揮したが、対立する藤原氏の策謀により隠岐へ流された。
4. 醍醐天皇は、幼少の堀河天皇に譲位した後も上皇として政治の実権を行使する院政を開始し、院を警備する灌口の武士を設置した。
5. 平将門は、朝廷に背いて関東の大半を占領した後、都に攻め上って朝廷を襲撃したが、源氏に鎮圧された。

[No. 33] 自由民権運動に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 板垣退助は、征韓論争で敗れて参議を辞し、後藤象二郎らとともに、民権院設立建白書を政府に提出して国会の開設を要求した。
2. 伊藤博文は、国会開設を求める意見書を提出して政府から追放された後、立憲改進黨を結成し、イギリス流の議院内閣制の確立を主張した。
3. 大久保利通は、開拓使官有物の払下げを実現する一方、国会の開設を約束する国会開設の勅諭を出した。
4. 大隈重信は、憲法や諸制度を調査するためヨーロッパへ派遣され、主にフランスの憲法を学んで帰国し、大日本帝国憲法を起草した。
5. 福沢諭吉は、ルソーの「社会契約論」を翻訳した「民約訳解」を発表し、ドイツ流の立憲君主制を主張する自由党の党首として、その結成に加わった。

[No. 34] 欧米諸国による東南アジアの植民地化に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. イギリスは、19世紀に、ビルマ（ミャンマー）との3度にわたる戦争により、ビルマをインド帝国に併合した。
2. スペインは、ジャワ島を拠点として周辺の島々の植民地化を進め、その後、現在のインドネシアに当たる全域を支配した。
3. ドイツは、マレー半島にあるマラッカ、ペナン、シンガポールを海峡植民地とし、その後、マレー半島一帯に支配を広げ、マレー連合州を形成した。
4. フランスは、19世紀に、タイを武力で保護国化し、タイ、ラオス、カンボジアの3国により、フランス領インドシナ連邦を形成した。
5. ポルトガルは、マゼランがフイリピンに到達して以来、フイリピンを植民地化してきたが、その後、イギリスに戦争で敗れフイリピンを奪われた。

[No. 35] イギリスの産業革命に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. イギリスの産業革命は、蒸気機関を利用した力織機をワルトンが発明したことにより、綿織物工業から始まった。
2. 多くの農民が都市に移動して工場労働者となり、都市の人口が急増したが、都市の治安や衛生状態は良好で、労働者の生活環境は快適であった。
3. 産業革命が始まると、工場の機械化により、工場で働く女性や子どもは、低賃金で長時間の労働からすべて解放された。
4. 産業革命の進行に伴って交通も発達し、ステイヤーソンが蒸気機関車を実用化すると、その後、主要都市を結ぶ鉄道網が整備された。
5. 貿易で利益を得ていた商人や大農場を営む地主たちは、急激な工業化の進行に反対し、機械を打ちこわす、ラダイト運動を展開した。

[No. 36] 世界の植生に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. サバナとは、アメリカ合衆国中部からカナダ南部に広がる長草草原のことであり、土壌が肥沃なため、世界有数の穀倉地帯となっているところがある。
2. ステップとは、砂漠の周辺に広がる、丈の低い草に覆われた草原のことであり、土壌が肥沃なため、大規模な小麦栽培や牧畜が行われているところがある。
3. タイガとは、ユーラシア大陸や北アメリカ大陸の北部に分布する、広葉樹を主体とする森林のことであり、多種類の樹種から形成されている。
4. ツンドラとは、高緯度地方や高山に分布する植生地域のことであり、高木が点在するほか、一年中地衣類やコケ類が生育している。
5. プレーリーとは、雨季と乾季がある熱帯に分布している草原のことであり、丈の高い草に樹木がまばらに生えており、リヤノヤカンボともよばれる。

[No. 37] オセアニアに関する記述として、妥当なのはどれか。

1. オーストラリアは、先住民のワオリを優遇する白豪主義を撤廃した後、多くの国からの移民を受け入れ、多文化社会を形成している。
2. オーストラリアは、鉄鉱石や石炭の産出量が多く、輸出が盛んであるが、金やボーキサイトの出産量は非常に少なく、輸入に依存している。
3. オーストラリアは、ポリネシア、ミクロネシア、メラネシアの3つの地域の島々とともに、オセアニアを構成している。
4. ニューゼalandは、かつての宗主国であるフランスなどからの移民が多く、先住民であるアボリジニに対して権利保障政策を進めている。
5. ニューゼalandは、フランスとの貿易が最も盛んだったが、NAFTAに加盟した後は、アジア諸国との経済的関係を強めている。

[No. 38] 次のA～Eのうち、日本国憲法に定める基本的人権の中で、社会権として位置づけられるものの組合せとして、妥当なのはどれか。

- A 教育を受ける権利
- B 勤労者の団結権・団体交渉権・団体行動権
- C 裁判を受ける権利
- D 住居の不可侵
- E 法定手続きの保障

- 1. A、B
- 2. A、E
- 3. B、C
- 4. C、D
- 5. D、E

[No. 39] 国際連合に関する記述として、妥当なのはどれか。

- 1. 国際連合は、第二次世界大戦後、アメリカのライルソン大統領の国際平和機構設立の提唱に基づき、設立された。
- 2. 国際連合は、スイスのジュネーブに本部を置き、総会、安全保障理事会や経済社会理事会等の機関から成る。
- 3. 日本は、国際連合設立当初から加盟する原加盟国の一つであり、安全保障理事会の常任理事国となっている。
- 4. 安全保障理事会は、拒否権を有する常任理事国5か国と地域ごとに出選された非常任理事国10か国から成り、大国一致の原則に基づいて運営されている。
- 5. 国連憲章は、国際平和と安全を維持するため国連軍の存在を認めており、朝鮮戦争や湾岸戦争では、国連憲章に基づき国連軍が結成された。

[No. 40] 次のA～Dのうち、日本銀行に関する記述として、妥当なもの組合せはどれか。

- A 日本銀行には、銀行券を独占的に発行する「発券銀行」、市中銀行に資金を融通する「銀行の銀行」、国庫の管理等を行う「政府の銀行」の3つの機能がある。
- B 公定歩合操作とは、市中銀行が日本銀行に預けることを義務づけられている預金の割合を上下させることによって、通貨供給量を増減させることである。
- C 公開市場操作とは、日本銀行が市中銀行と国債等を売り買いすることによって、通貨供給量を増減させることである。
- D 預金準備率操作とは、日本銀行から市中銀行への貸出利率を上下させることによって、通貨供給量を増減させることである。

- 1. A、B
- 2. A、C
- 3. A、D
- 4. B、C
- 5. B、D

[No. 41] 我が国の社会保障制度に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 社会保険には、医療や年金等の5つの種類があり、すべて被保険者の保険料及び国や地方公共団体の拠出金で運営されている。
2. 医療保険には、民間企業の被用者を対象とした健康保険、公務員を対象とした共済組合、自営業者その他の一般の国民を対象とした国民健康保険等がある。
3. 年金には、積立方式と賦課方式の2つの財源調達方式があり、我が国では、年金受給額を被保険者が積み立てる積立方式だけを採用している。
4. 年金は、全国民共通の国民年金（基礎年金）に一元化され、厚生年金や共済年金等の報酬比例の年金等は廃止された。
5. 生活保護は、生活困窮者を除く、高齢者や障害者など社会的に弱い立場にある人々に、国がリハビリテーションや在宅ケア等のサービスを提供する制度である。

[No. 42] 図 I のように、糸の長さ l 、おもりの質量 m の振り子があり、同じ材質の糸及び同じ材質のおもりを用いて図 II のア～カのような 6 種類の振り子を作ったとき、図 I の振り子と周期が等しい振り子の組合せとして、正しいのはどれか。ただし、糸の質量及びおもりの大きさは無視し、糸は伸縮しない。

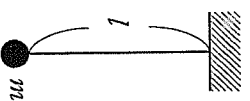


図 I

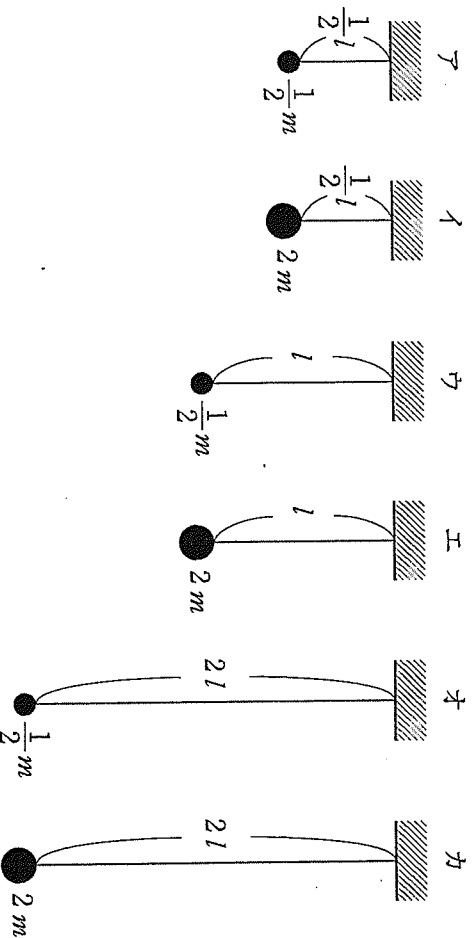
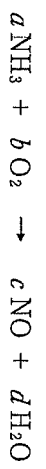


図 II

1. ア、カ
2. イ、オ
3. ウ、エ
4. ア、ウ、オ
5. イ、エ、カ

[No. 43] 次の化学反応式における係数 $a \sim d$ の組合せのうち、正しいのはどれか。

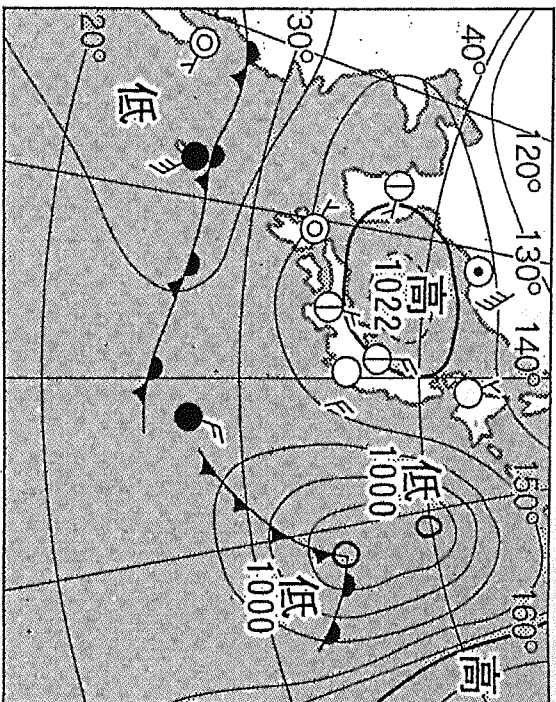


| | a | b | c | d |
|----|-----|-----|-----|-----|
| 1. | 1 | 2 | 1 | 3 |
| 2. | 2 | 5 | 2 | 3 |
| 3. | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 4. | 3 | 4 | 3 | 2 |
| 5. | 4 | 4 | 4 | 6 |

[No. 44] 植物のしくみに関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 種子植物には、裸子植物と被子植物があり、裸子植物の花は胚珠が子房に包まれているが、被子植物の花には子房がなく胚珠がむき出しになっている。
2. 被子植物には、単子葉類と双子葉類があり、単子葉類は葉が網状脈で根は主根と側根に区別され、双子葉類は葉が平行脈で根はひげ根である。
3. 植物には、根から吸収した水分を通す篩管と、葉でつくられた養分が運ばれる道管とがあり、維管束を形成している。
4. 植物の体内から水が水蒸気となって出ていくことを蒸散といい、蒸散によって空気中に出て行く水蒸気量は、気孔の開閉によって調節されている。
5. 植物が、光を利用して水と酸素からデンプン等の養分をつくり、二酸化炭素を発生する働きを光合成といい、光合成は葉の細胞にある葉緑体で行われる。

[No. 45] 次の日本の天気図で使用されている記号のうち、A～Dの記号の名称の組合せとして、妥当なのはどれか。



- A ☉
- B ⊙
- C —●●●●
- D —▲▲

- | | A | B | C | D |
|----|----|----|------|------|
| 1. | 晴れ | 曇り | 温暖前線 | 閉塞前線 |
| 2. | 晴れ | 曇り | 寒冷前線 | 停滞前線 |
| 3. | 晴れ | 曇り | 温暖前線 | 停滞前線 |
| 4. | 曇り | 晴れ | 寒冷前線 | 閉塞前線 |
| 5. | 曇り | 晴れ | 温暖前線 | 停滞前線 |

平成25年度 Ⅲ類採用試験教養問題正答

| No. | 正答 |
|-----|----|
| 1 | 3 |
| 2 | 4 |
| 3 | 3 |
| 4 | 1 |
| 5 | 4 |
| 6 | 3 |
| 7 | 5 |
| 8 | 4 |
| 9 | 2 |
| 10 | 2 |
| 11 | 1 |
| 12 | 3 |
| 13 | 4 |
| 14 | 3 |
| 15 | 2 |
| 16 | 1 |
| 17 | 2 |
| 18 | 2 |
| 19 | 3 |
| 20 | 4 |
| 21 | 5 |
| 22 | 3 |
| 23 | 4 |
| 24 | 2 |
| 25 | 4 |
| 26 | 2 |
| 27 | 1 |
| 28 | 1 |
| 29 | 2 |
| 30 | 4 |
| 31 | 4 |
| 32 | 2 |
| 33 | 1 |
| 34 | 1 |
| 35 | 4 |
| 36 | 2 |
| 37 | 3 |
| 38 | 1 |
| 39 | 4 |
| 40 | 2 |
| 41 | 2 |
| 42 | 3 |
| 43 | 5 |
| 44 | 4 |
| 45 | 5 |

作文問題

平成25年9月施行 職員採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注意

1. 問題と解答用紙は別になっています。必ず解答用紙に解答してください。
2. 問題は1題です。
3. 解答時間は1時間20分です。
4. 作文の字数は、600字以上1,000字程度です。字数は、文字が記入されている行ごとに20字として数えます。なお、字数が600字に満たない場合は採点されないことがあります。
5. 解答に当たっては、解答用紙の表紙に記載された注意をよく読んでください。
6. 下書き等は、この冊子の余白を利用してください。
7. この冊子は持ち帰ることができますが、解答用紙は絶対に持ち帰らないでください。

課 題 名

私が考えるこれからの東京の魅力